

## 特別支援学校職業教育フェア<県南地区>

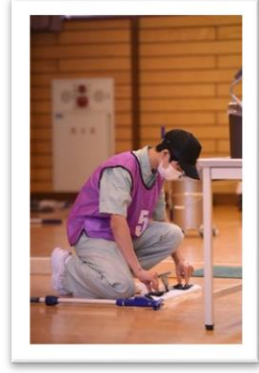
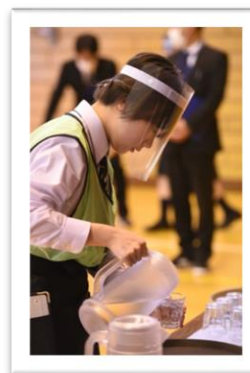
10月28日(金)、秋田県特別支援学校職業教育フェア(県南地区)が本校を会場に行われました。職業教育フェアは、地元的一般事業所の方々に、特別支援学校の生徒や職業教育のことを知ってもらい、雇用の促進と特別支援学校における職業教育の充実を図ることを目的に、県南地区の特別支援学校4校(横手、大曲、せんぼく、稲川)が集まって行っています。新型コロナウイルス感染症流行前は作業学習製品販売や作業学習の発表会なども行っていましたが、感染予防のため、今年度は雇用支援セミナー(ハローワーク主催)、作業学習製品展示、技能競技会を行いました。技能競技会は「ビルクリーニング」「喫茶サービス」の2種目に県南4校の生徒が挑みました。

今年度は本校開催ということで、技能競技会に出場する選手たちは、放課後の練習の成果を発揮して、みんな気合の入った競技を見せてくれました。結果は、高等部1年生の唐土夢萌さんが銅賞を受賞しました。他の選手も僅差で入賞は逃しましたが、練習の成果をしっかりと出すことができました。

応援ありがとうございました。



喫茶サービス



ビルクリーニング

## 高等部ビルクリーニング班 校外清掃

11月15日(火)と22日(火)に、高等部ビルクリーニング班は校外清掃を行いました。15日(火)は、かまくら館で、正面入り口付近のガラス清掃、階段やスロープ、玄関前広場の清掃を、22日(火)は、横手駅西口で、入り口付近のガラス清掃、ロータリーの清掃、タクシー乗り場の看板やボード拭きなどを行いました。

この校外清掃は、「日頃の作業学習で培った力を、地域の方々のために校外で発揮する」という目的で行いました。高等部ビルクリーニング班は週2回の作業学習で、学校の各教室、トイレ、体育館、玄関、手洗い場などを定期的に清掃しています。正しい道具の使い方、作業場所に合った適切な清掃や効率のよい作業の進め方、点検を行いごみや汚れを残さないなどの留意点を意識しながら作業を行っています。

かまくら館ではガラスの曇りも取れ、落ち葉や土埃も無くなり正面玄関がとてもきれいになりました。また、横手駅西口では、駅を利用される方から「きれいにしてくれてありがとうございます」と声を掛けていただき、生徒達も清掃作業のやりがいや仕事に対する達成感を感じることができました。

これからも、「みなさんにきれいと元気を届けます。使う人に感謝してもらえるように、今日も一日頑張りましょう!」を合い言葉に清掃活動に取り組んでいきたいと思えます。校外清掃の様子は、横手市観光協会のホームページに紹介されていますのでぜひご覧ください。



## 第2回 みんなげんき会

11月20日(日)、本校体育館にて、第2回みんなげんき会が行われました。今回は、フライングディスクのスポーツレクリエーションの活動です。数メートル先の標的の輪に向けてディスクを投げる表情はみんな真剣で、通過すると喜び、外れたら悔しそうな表情を見せながら挑戦していました。競技後は「楽しかった。」という言葉や満足そうな表情を見せてくれました。レクリエーションの後は、横耀祭での高等部3年生ステージ発表のビデオ鑑賞をしました。自分が在校していた頃を思い出しながら見ていた人もいたのではないのでしょうか。

今年度のげんき会は今回で終了となりますが、来年度も、久しぶりに再開した友達と楽しい時間を過ごせるようなげんき会を開いていきたいと思います。



レクリエーションの様子

成績上位3人が表彰されました。



横耀祭のビデオを観賞しました。

## 卒業生は今！



令和3年度卒業の堀田桃華さんです。高等部を卒業後、就労移行支援施設の「あいなび」で訓練をし、今年9月から「しまむら横手店」に採用になり、働いています。JRとバスを使って通勤しています。主にバックヤードで品出し前の商品を種類毎に分ける仕事をしています。商品が何百種類もあるので、覚えることがたくさんあり大変な面もあるようでしたが、「慣れれば大丈夫です」と話してくれました。就労に当たっては、ジョブコーチ支援も受けています。「早く戦力になりたい」と話してくれました。



服をハンガーにかけています。



商品の種類ごとに分けています。



商品の種類が多くて、覚えるのがたいへんです。